

研究課題名：がん微小環境における免疫チェックポイント阻害薬の耐性化に関わる因子の探索

1. 研究の対象

2014年7月から2028年9月30日までに当院及び大阪国際がんセンター、国立がん研究センターで免疫チェックポイント阻害薬の投与前後に生検または手術を受けられた方

2. 研究目的・方法

この研究では、診断や治療のために行われる検査や手術の際に採取されたがんの組織の残りを使用します。がんの組織を用いて、治療の前後で変化している細胞の種類や性質、またそれらの細胞から分泌されている蛋白などの解析を行います。また、がんの遺伝子異常やがんのタイプ（組織の種類）によってどのような違いがあるかも多角的に解析します。

さらに、診療の中で取得された血液検査の結果や臨床情報（年齢、性別、喫煙歴や合併症の有無、治療薬剤、治療効果、副作用の有無など）との関連も調べます。

以上の解析から、免疫チェックポイント阻害薬の効果に関わる要因を見出し、新たな治療方法の開発につながる因子を探索します。

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2029年3月31日

利用又は提供を開始する予定日：研究機関の長の実施許可日～

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、喫煙歴や合併症、薬剤、治療効果、副作用等の発生状況、等

試料：がん組織（病理検体）

4. 外部への試料・情報の提供

研究実施の際は、お名前などのあなたを特定できる情報の代わりに、研究用の符号をつけることで個人を特定できないようにします。あなたと符合を結び付ける対応表は、個人情報管理者が外部に漏れない様に厳重に保管します。また、共同研究機関にあなたのがん組織検体や診療情報を提供する場合、受け渡しは特定の個人を識別することができない状態かつ特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。

5. 研究組織（利用する者の範囲）

大阪大学医学部附属病院 呼吸器内科 内藤 祐二郎

大阪国際がんセンター 腫瘍内科 大塚 倫之

国立がん研究センター研究所 免疫ゲノム解析部門 小山 正平
KOTAI バイオテクノロジーズ株式会社 山下 和男

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内
で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの
代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先まで
お申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 腫瘍内科 副部長 大塚倫之

住所：大阪府大阪市中央区大手前 3-1-69

電話番号：06-6945-1181（代表）

研究代表者：

大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器・免疫内科 内藤 祐二郎（研究責任者）